



## 予習で学校ますます退屈になる？

まだ平仮名も数字も、うまく書けない小学1年生の子どもがいます。算数が好きで、計算問題をやりたがります。

「学校はつまらない」と言い、「算数は簡単すぎる」と嘆いています。確かにドリルは喜んでやり、2桁までなら足し算、引き算はできるようになりました。

「掛け算や割り算をやりたい」と言うのですが、先に教えてしまうと、学校の勉強がますますつまらなく感じるようになるのではないかと心配です。

そもそも計算よりも先に文字をきれいに書ける方が大事ではないかと思えますが、どうでしょうか？

## 先生、教えて！

子育て・教育相談コーナー



岩沼市  
40代・自営業  
からの質問

### ●回答してくれた人

畠山 明さん

はたけやま・あきら 気仙  
沼市出身。東北大学院修了。  
教員を経て、1996年から  
個別教室のアップル・家庭教師  
のアップル(仙台市)代表  
などを務める。



お子さんが算数の勉強に意欲的なのは素晴らしいですね。掛け算や割り算の予習も、楽しくチャレンジしてほしいです。2年生で習う九九の先取りは特にお勧め。「学校がつまらない」ということと予習の有無は、一度切り離して考えましょう。

予習は自己流で誤った解き方や考え方が定着しないよう、注意が必要です。教科書やテキストによく目を通し、理解度を確かめながらじっくり進めましょう。基礎が定着したら文章題など解き応えのある問題にレベルを上げると自信も高まります。

他方、おっしゃるように読み書きの学びも大切です。入試で論理的思考力や表現力が求められる今、文系、理系を問わず読

み書きの力は不可欠。ただ、小学1年なら、授業や宿題で困ることがなければ心配し過ぎることはないでしょう。

学校の勉強が「つまらない」「簡単すぎる」という声は時々聞きます。小学校の授業は、勉強が得意な子にはゆっくりで退屈かもしれません。そんな時はお子さんの持ち味を生かし「今日は何回手を挙げて発言できた？」「ノートに自分だけのコメントを書いてごらん」などと、積極的に授業に参加できるように声掛けすると良いでしょう。

小学校の学びはこれからの学習の土台になる大切なものばかり。保護者にはご自身の体験談も交えながら、折に触れて学習の大切さを伝えてほしいです。

## 授業参加促す声掛けを

このコーナーは保護者からの子育てや教育についての相談を募集しています。メール、郵送のほかQRコードから応募できます。

▷記入事項 氏名、年齢、職業、住所、家族構成、電話番号、メールアドレス

▷宛先 〒980-8660 河北新報社  
こども新聞係。メールアドレスkyo  
pro@po.kahoku.co.jp

